## 令和 4 年度地域活動支援事業 事例集

# 13 保倉区

北部まちづくりセンター

## 保倉区

No.01

## 青野「剣の舞」復活事業

文化・スポーツの振興

青野芸能保存会

#### 事業概要

青野地区の郷土芸能「剣の舞」の復活のため、地域住民や小学校と連携し、継承・保存活動を行った。

#### 事業評価・今後の活動の見通し

地域住民が一丸となり郷土芸能「剣の舞」に取り組んだことで住民同士の親睦が深まり、地域の活性化を図ることができた。 今後も「剣の舞」の練習に励み、舞の伝承・保存に努めていく。 また、保倉小学校とも引き続き連携し、子どもたちへの普及・伝承を行っていきたい。



事業費

86,982 円

補助金額

85,000 円

No.02

## 保倉地区環境美化事業

環境保全•景観形成

保倉まちづくり振興会

#### 事業概要

地域の景観の向上を図るため、町内会に花苗を配布し、花壇等に植栽を行った。

### 事業評価・今後の活動の見通し

保倉地区で広域的に色とりどりの花を咲かせたことにより花を愛する優しい心を養えたほか、住民同士の交流が図られ、生活環境の向上に寄与した。

地域全体の環境美化及び住民同士の交流を図るため、今後も事業を継続していきたい。



事業費

315,282 円

補助金額

314,000 円

No.03

## 保倉地区災害・緊急時の警備等推進事業

保倉まちづくり振興会

地域の安全・安心

#### 事業概要

災害時や緊急時における地域住民の安全と安心を推進するため、経年劣化により吹鳴不能となったモーターサイレンを更新し、防火週間に活用して住民への啓発活動を行った。

また、モーターサイレン更新の際にも、更新のお知らせと合わせて防火・防災に関する資料を回覧した。

## 事業評価・今後の活動の見通し

モーターサイレンを更新したことで緊急時に迅速な対応が可能になり、地域住民の安全・安心に寄与することができた。

今後も防火週間の際に活用し、住民への啓発活動を行っていく。



事業費

623,700 円

補助金額

623,000 円

 $N_{0.04}$ 

## 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業

子どもの健全育成

直江津東地域学園運営協議会

#### 事業概要

直江津東中学校区の学校教育及び家庭教育の一層の充実を図るため、「教育要覧」「教育ハンドブック」を発行し、各家庭等に配布した。

#### 事業評価・今後の活動の見通し

「教育要覧」は、各学校の特色がコンパクトにまとめられており分かりやすいと好評であった。また、「教育ハンドブック」は新入生説明会等で有効に活用することができた。

財源確保が課題であるが、学校に対する地域の理解が更に深められるよう次年度以降も作成を検討していきたい。



重 業 毒

487.300 円

補助金額

24,000 円

 $N_{0.05}$ 

## 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業

子どもの健全育成

直江津東地域学園運営協議会

#### 事業概要

小・中学生の自立や、若手リーダーの育成等を地域で支援する ために、地域の企業や中学校の卒業生、地域住民の協力を得て、 仲間づくり活動や講演会、立志式等を実施した。

## 事業評価・今後の活動の見通し

コロナ禍の影響で実施できなかった事業もあったが、どの取組 も、児童・生徒、学校、保護者、地域から高い評価を得ることができ た。

る後も、小中学校一貫の「キャリア教育」活動を継続していきた い



事業費

4,307,394 円

補助金額

473,000 円

No.06

## 地域の防災力向上事業

保倉地区防災士会

地域の安全・安心

#### 事業概要

AEDを操作できる人材の増加を目指して訓練用AED一式を導入し、正しい使用方法と知識の習得を図るため、保倉地区防災講座を開催した。

また、防災士会の活動時に着用する蛍光反射パトロールコートを整備した。

## 事業評価・今後の活動の見通し

講座の実施により、緊急時に備えAEDを操作できる人材を増や し、住民の防災と救命救急に関する意識が向上された。

今後も住民から防災と救命救急に関心と意欲をもってもらえるよう、救命訓練を継続して実施していく。

また、整備したパトロールコートを活用し、地域の安全・安心を見 守ると同時に当会の活動を周知していきたい。



事業費

176,000 円

補助金額

176,000 円

No.07

## 保倉地区安全・安心な地域づくり事業

地域の安全・安心

保倉まちづくり振興会

事業概要 冬期間の緊急時に備えるため、防火水槽のマンホール18か所に 「囲い施設」を設置し、安心・安全なまちづくりを目指した。

## 事業評価・今後の活動の見通し

囲い施設を設置したことで防火水槽の位置が分かりやすくなると ともに、除雪作業を効率的に行えるようになり、消防団をはじめ地域住民から好評だった。 今後も地域住民が安心して暮らせる地域づくりの一環として、防

火水槽、消火栓の管理に努めたい。



事 業 費 3,416,974 円

補助金額 3,405,000円